

2022年11月24日

報道機関 各位

海洋デジタルツイン構築講座を開講 ～仮想空間で海の中を再現する人材育成に向けて～

11月26日（土）から全5回にわたり「海洋デジタルツイン構築講座」を開講します。本講座は、海洋未来イノベーション機構の山本郁夫教授と株式会社コミュニティメディアが共同で開設し、経済産業省の高等教育機関における共同講座創造支援事業に採択されています。デジタルツインとは、現実世界の物体や環境から収集したデータを使い、仮想空間上に全く同じ環境をあたかも双子のように再現するテクノロジーのことです。海洋ロボットを使い海底などのデータを集め、足を踏み入れられない海の中を仮想空間で再現するデジタルツインを活用できる専門人材の育成を目指します。海底地形を的確に把握できるデジタルツインの技術は、洋上風力発電施設を整備する際にも役立ち、近年注目を集めています。デジタルツインの専門的な知識とスキルを身につけることで、洋上風力発電等の各研究分野における研究の促進、地域企業におけるデジタル技術を活用したサービス・製品の開発による競争力強化などに活用することが期待されます。

第1回の11月26日（土）の講座は取材可能です。当日の取材をご希望の方は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

記

- 日 時： 令和4年11月26日（土）13:00～16:00
- 場 所： 長崎大学文教キャンパス総合教育研究棟12階
長崎大学 OICN 研究教育拠点
- 内 容： ゲームエンジンを用いた超リアルなデジタル表現の活用事例を交え、株式会社コミュニティメディアが長崎県対馬市で取り組んできた、海洋環境を含む地形データのデジタルアーカイブデータの活用事例、そして山本研究室の開発する海中ドローンや研究成果の活用の可能性について学び、デジタルツインの考え方を理解します。

海洋デジタルツイン構築講座ホームページ：

<https://www.communitymedia.jp/kaiyou-digitaltwin/>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学海洋未来イノベーション機構 山本郁夫

電話 095-819-2512 FAX 095-819-2534 E-mail: iyamamoto@nagasaki-u.ac.jp

長崎大学 山本研究室 <https://robotics-mech-nagasaki-univ.conohawing.com/>